

卒論・修論研究テーマ募集

「こんな技術が確立できれば問題解決できるのに。」「こんなアイデアが実現すればビジネスに結びつくのに。」といった研究ニーズを県内企業・団体、官公庁の皆様から募集し、本学学生(大学院生)が卒業論文・修士論文の研究テーマとして取り組みます。研究課題の解決や実用化の見極め手段として是非ご活用ください。

<「卒論・修論テーマ」として実施できない場合でも、技術相談・指導、受託研究、共同研究として対応可能な場合があります>

募集分野

工学部	◆機械システム工学科	[テーマ例] 鉛フリーはんだの疲労強度に関する研究
	◆知能デザイン工学科	[テーマ例] 産業用ロボットを用いた新加工技術の研究
	◆電子・情報工学科	[テーマ例] スwitching電源のデジタル制御に関する研究
	◆環境・社会基盤工学科	[テーマ例] 有害物質含有土壌に関する研究
	◆生物工学科	[テーマ例] 微生物や酵素の有機合成への利用に関する研究
	◆医薬品工学科	
大学院 工学研究科 (博士前期課程)	◆機械システム工学専攻	[テーマ例] トレードオフを考慮した機械部品の最適設計
	◆知能デザイン工学専攻	[テーマ例] 目を使った非接触型入力システムの研究
	◆情報システム工学専攻	[テーマ例] 三次元空間実現法の研究
	◆環境工学専攻	[テーマ例] 持続载荷を受けた電力施設コンクリートのひび割れ幅評価に関する研究
	◆生物工学専攻	[テーマ例] 有用物質の効率的合成法の開発や機能性探索

応募方法

裏面の申込書に応募テーマ等必要事項をご記入のうえ、地域連携センターに持参、FAX又はE-mailにてお申込みください。(地域連携センターのコーディネーターが対応します)

卒論・修論研究スケジュール

募集期間
(随時)

申込受理・教員とのマッチング面談・調整
前年10月～2月末

卒論・修論研究開始
4月～

⇒ 卒業論文成果報告(翌年2月)
修士論文成果報告(翌々年2月)

※研究テーマ内容によっては、大学院生が修士論文テーマとして取り組み、研究期間が2年間になる場合があります。

応募にあたっての注意事項

- 研究期間は原則1年です。(大学院工学研究科は原則2年間)
- 研究内容によっては、研究に必要な物品等の提供や経費(実費)の負担をお願いすることがあります。
- 研究の結果生じた知的所有権等の権利帰属に関しては、企業と本学双方で協議し決定します。

<お申込み・問い合わせ先>

富山県立大学 地域連携センター 担当 : 産学官連携コーディネーター

TEL:0766-56-0604 FAX:0766-56-0391 E-mail:themabetu@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学研究テーマ(卒論・修論・受託研究・共同研究)申込書

【申込年月日】平成 年 月 日

申込者	企業／団体名 等					
	担当者	連絡先	〒			
			所属		役職	
			氏名		E-mail	
			TEL		FAX	
	責任者又は承認部署 (結果通知送付先)			〒		
所属・役職			氏名			

1. テーマタイトル

2. 研究内容(教員とのマッチングのため、研究内容について別途資料等をご提出していただくことがあります)

①研究の目的(どんな研究をしたいのか、どんな課題を解決したいのかをご記入願います)

②現在のやり方・結果・状況(現在の仕組みなどをご記入願います)

③研究開発・課題のポイント(現状での研究開発・課題に対するお考えをご記入願います。また、希望の教員がいましたらご記入願います)

3. 希望完了時期、大学との受託研究、共同研究、研究予算などについてお聞かせください。

選択された方に○をつけてください

希望完了時期 : 年 月 日

卒論・修論テーマ採択 : ・希望する ・希望しない

大学との受託研究 : ・希望する ・希望しない

大学との共同研究 : ・希望する ・希望しない

研究予算 : 万円 ・未定

<ご意見>

4. その他、自由にご希望、意見をお聞かせください。

* 申込書は大学ホームページからダウンロードできます。
* 技術相談内容をどのように解決するか、後日、地域連携センターの産学官連携コーディネーターが連絡します。

対応	
----	--